

岡崎女子短期大学幼児教育学科第一部実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名		単位数	配当年次	担当者	実務経験	実践的教育	主な授業内容
専門科目	教育実習(事前事後指導を含む。)	5	1年～2年	西川由美子 渡部努		○	事前指導では、実習に向けての準備や指導計画立案など、自ら進んで取り組み、実習に意欲的に参加する姿勢をもつことを目的とする。実習では、日々課題をもって実習に参加し、指導計画に基づいた活動を行うなど、実践的な学びを深める。また、既習の教科やこれまでの実習の経験から得た知識や技能を最大限に生かし、実践する。事後指導では、実習における自己評価から、保育者としての自己課題を明確化するとともに、保育観の構築を図る。
専門科目	保育実習Ⅰ	4	1年後期 2年前期	小原幹代 木田千晶 築山高彦 仲田勝美		○	施設実習では、これまでに学んだ教科の内容を基礎とし、これらを総合的に実践する能力を養うために、児童福祉施設等における養護および自立支援の実践について、現場での実習を通して体験的に学ぶ。保育所実習では、保育所の役割や機能を具体的に理解し、観察や子どもとの関わりを通して体験から学びを深める。また、保育者の業務内容や職業倫理について学ぶことを目的とする保育の計画、観察、記録及び自己評価等について理解する。また、既習の教科の内容を踏まえ、子どもの保育及び保護者への支援について総合的に学ぶ。
専門科目	保育実習Ⅱ	2	2年前期	小原幹代 木田千晶		○	保育所の役割や機能について具体的な実践を通して理解を深めるとともに、保育者の業務内容や職業倫理について実践に結び付けて理解する。保育の計画、実践、観察、記録及び自己評価等について実際に取り組み、理解を深める。また、既習の教科や「保育実習Ⅰ」の経験を踏まえ、子どもの保育及び保護者への支援について総合的に理解する。実践後には、自己評価を踏まえ、保育者としての自己の課題を明確化する。
合計単位数		11					

岡崎女子短期大学幼児教育学科第三部実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名		単位数	配当年次	担当者	実務経験	実践的教育	主な授業内容
専門科目	教育実習(事前事後指導を含む。)	5	1年～2年	野田美樹		○	事前指導では、実習に向けての準備や指導計画立案など、自ら進んで取り組み、実習に意欲的に参加する姿勢をもつことを目的とする。実習では、日々課題をもって実習に参加し、指導計画に基づいた活動を行うなど、実践的な学びを深める。また、既習の教科やこれまでの実習の経験から得た知識や技能を最大限に生かし、実践する。事後指導では、実習における自己評価から、保育者としての自己課題を明確化するとともに、保育観の構築を図る。
専門科目	保育実習Ⅰ	4	2年後期 3年前期	小原幹代 奥菌知明 築山高彦 仲田勝美		○	施設実習では、これまでに学んだ教科の内容を基礎とし、これらを総合的に実践する能力を養うために、児童福祉施設等における養護および自立支援の実践について、現場での実習を通して体験的に学ぶ。保育所実習では、保育所の役割や機能を具体的に理解し、観察や子どもとの関わりを通して体験から学びを深める。また、保育者の業務内容や職業倫理について学ぶことを目的とする保育の計画、観察、記録及び自己評価等について理解する。また、既習の教科の内容を踏まえ、子どもの保育及び保護者への支援について総合的に学ぶ。
専門科目	保育実習Ⅱ	2	3年前期	小原幹代 奥菌知明		○	保育所の役割や機能について具体的な実践を通して理解を深めるとともに、保育者の業務内容や職業倫理について実践に結び付けて理解する。保育の計画、実践、観察、記録及び自己評価等について実際に取り組み、理解を深める。また、既習の教科や「保育実習Ⅰ」の経験を踏まえ、子どもの保育及び保護者への支援について総合的に理解する。実践後には、自己評価を踏まえ、保育者としての自己の課題を明確化する。
合計単位数		11					

岡崎女子短期大学現代ビジネス学科実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名		単位数	配当年次	担当者	実務経験	実践的教育	主な授業内容
専門科目	経営実務演習Ⅱ	1	2年前期	祝田学		○	デザイン能力(構築する力)を実践的に学修することを目的としている。その能力育成のために、産学コラボレーションによる体験型授業をとおして「商品・サービスの開発やプロモーション」をおこなっていく。具体的には、「経営実務演習I」で学んだ分析手法・問題解決手法、グループワークの手法をもちいて、企業などの事業体が保有している商品・サービスのプロモーション、または開発の一部分に参画する。その際、コストや納期など事業体の視座も取り入れつつ、具体的な企画を練り上げていくこととする。
専門科目	産学連携講座	1	2年前期	早川茂樹 住谷剛博		○	医療現場で通用する、より実践的な能力修得を目指して、学外の事業体と産学連携方式での演習授業を行う。医療機関実務家から医療機関と関係のある利用者・企業・事業(ステークホルダー)から医療機関とは何かを知り、医療機関の役割と存在意義を探る。一つの医療機関で取り組み例から、個々の例と医療事務との関係を知る。
専門科目	金融論	2	2年前期	神谷宜泰		○	社会人として必要な金融の常識を身につけるために、世界や日本のお金の流れや金融の仕組みを理解し、金融が経済や社会に与える影響や、日常生活で関わるお金の問題などについて説明できるようになることを目的とする。
専門科目	住空間・インテリアデザイン論	2	2年後期	片田善衛		○	住空間としてのインテリアは、そこで生活する人に対して快適さを提供する上で重要な役割を持っている。インテリアのもつ多様な構成要素知り、その組み合わせにより生みだされる住空間のイメージを理解することで、求めるインテリアを計画し、コーディネートできる能力を修得することを目的とする。
専門科目	CADオペレーションⅡ	2	2年前期	吉田修作		○	就職活動、またその先の就業時に役立つ実践的なスキルとしてCADソフト「ライノセラス」のオペレーション能力の獲得を目的とする。具体的には「ライノセラス」を用いて他者、あるいは自己によって定められた多様な形状を3Dデータ化できるオペレーション能力を獲得する。また他のデザイン課題におけるプレゼンテーションでの表現ツールとしての活用も同時に習得を目指す。
合計単位数		8					